

スノーキャンドル

雪をさまざまな道具に入れて形を作り、ライトで明かりを灯す活動である。日中にスノーキャンドルを作り、日が暮れたあとにライトを点灯して幻想的な世界を楽しむことができる。

○時期…12月下旬～3月上旬

※天候や降雪状況により、実施できない場合あり

○所要時間…1～2時間

○活動時間…9:00～21:30

○対象…幼児以上

○定員…なし

○実施場所…施設敷地周辺

○指導…職員指導なし



○団体が用意するもの

飲料水、救急バッグ、ろうそく（購入可）
（汗拭きタオル）（カイロ）
（ペットボトルなどの円柱のもの）

○服装

スキーウェアなど雪の中での活動に適した服装
手袋、帽子、ネックウォーマー

○貸出物品→事務室

スコップ、バケツ、雪玉製造器



○活動手順

【活動前】

- ・トイレを済ませる。
- ・雪の中で活動できる服装に着替える。

【活動時】

1. 貸出物品を事務室に取りに来る
2. 作成するキャンドルを考える。
3. 道具を使って雪で形を作る。
※活動中は水分補給や体温調整を忘れずに行う。

○参考

- ・バケツ型（右上の写真のうち左）
バケツの中にペットボトルなどを入れて雪をつめる。
ペットボトルを引き抜き、バケツを返して空洞を作る。
- ・雪玉型（右上の写真のうち中央・右）
雪玉を作り、崩れないように積み上げる。
- ・穴ほり型
雪山を作って雪面に穴を掘る。

4. 原状復帰を行う（作ったものを壊して平らにする）。
※夜に明かりを灯す場合は、次の日に原状復帰を行う。
5. 活動終了後、雪を落として貸出物品を事務室に返却する。